横山（さくら）初出場V

2位に林（宇都宮）、3位角田（宇都宮）

県女子社会人アマゴルフ

第18回県女子社会人アマチュアゴルフ選手権大会（県ゴルフ連盟、下野新聞社共催）は7日、那須塩原市の塩原CC（5827ヤード、パー72）で行われ、初出場の横山珠々奈（さくら）が1イーグル、2バーディー、1ボギーの3アンダー69で優勝を飾った。

南コースをアウト、北コースをインに設定。快晴、微風の好コンディションの中、80選手が熱戦を繰り広げた。

今秋のいちご一会とちぎ国体ゴルフ競技で唯一「スポーツ専門員」に採用されている横山は格の違いを見せつける内容。スタートの10番パー4でボギーをたたいたものの、13番パー5（478ヤード）はスプーンで2オンに成功してイーグル。その後も2バーディーを奪った。

2位は2バーディー、4ボギーで74の林美由樹（宇都宮）。75の角田里子（同）が3位に食い込んだ。連覇を狙った小宮陽子（高根沢）は10位に終わった。

角田　里子

林　美由樹

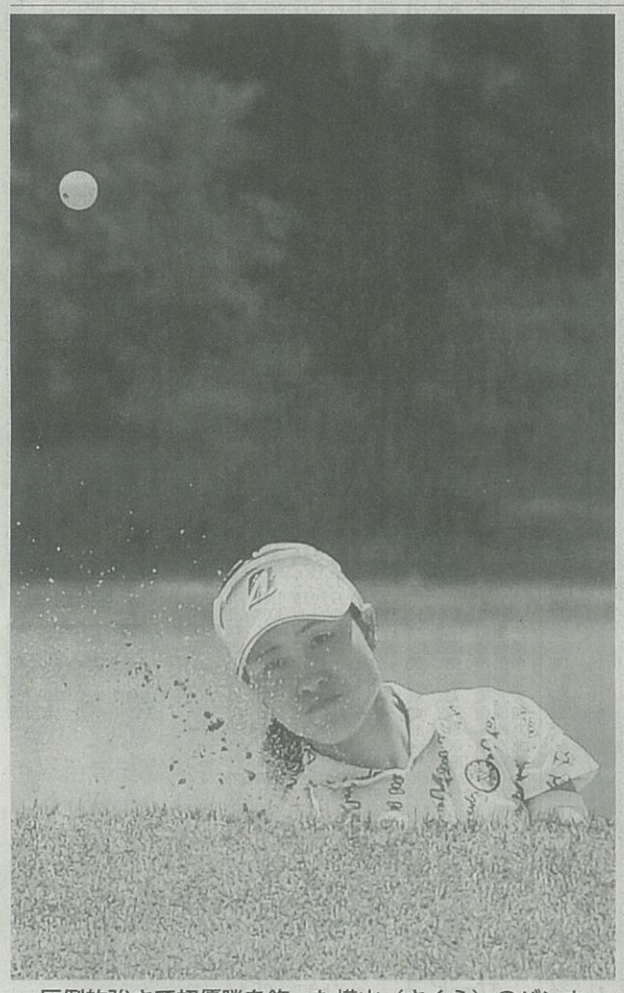
ネットの部は歴代優勝者の鈴木郁子（同）がグロス82でハンディ10・8を得て71・2で制した。

プロ目指し日々精進

○…プロを目指す18歳の横山珠々奈（さくら）。初出場での優勝に「目標は5アンダーだったが、芝目の読みが難しくて伸びなかった」と振り返った。

宇都宮文星女高3年だった昨年は中京テレビ・ブリヂストンレディスオープンでローアマを獲得。今年は全日本女子アマチュアゴルフファーズ選手権優勝（旧・全日本女子パブリックアマチュア選手権競技）を制している。

今春からは「スポーツ専門員」に採用され、国体に向けて毎日汗を流している。「国体で団体、個人とも優勝し、今年のプロテスト合格を目指します」と誓った。


圧倒的強さで初優勝を飾った横山（さくら）のバンカーショット＝塩原CC、井上孝男撮影

【第18回女子社会人アマチュアゴルフ選手権大会】
（5827ヤード、パー72）

				グロス	ハンディ	ネット
−3	①	横山珠々奈	（さくら）	69	35	34
+2	②	林　美由樹	（宇都宮）	74	35	39
+3	③	角田　里子	（〃）	75	39	36
	④	加藤　仁美	（那須塩原）	75	38	37
+5	⑤	佐藤　香織	（〃）	77	40	37
	⑥	鷲崎　奈未	（〃）	77	40	37
	⑦	戸澤　聖美	（宇都宮）	77	38	39
+7	⑧	小島知加世	（埼　玉）	79	41	38
	⑨	皆川三代子	（茨　城）	79	40	39
	⑩	小宮　陽子	（高根沢）	79	40	39
+8	⑪	石原美々子	（足　利）	80	40	40
+9	⑫	沓掛恵美子	（那須塩原）	81	39	42
+10	⑬	鈴木　郁子	（高根沢）	82	42	40
	⑭	小森　幸恵	（矢　板）	82	41	41
	⑮	関谷　弘子	（那須塩原）	82	39	43
+11	⑯	平野いずみ	（東　京）	83	44	39
	⑰	船越　実幸	（上三川）	83	43	40
	⑱	上野　千鶴	（宇都宮）	83	41	42
	⑲	渡辺　悦子	（真　岡）	83	40	43
+12	⑳	大塚　陽子	（益　子）	84	41	43
	㉑	前沢　美幸	（宇都宮）	84	41	43
	㉒	秋山　ミイ	（〃）	84	41	43
+13	㉓	松本　友恵	（那　須）	85	45	40
	㉔	猪野　明子	（宇都宮）	85	44	41
	㉕	熊沢　悦子	（〃）	85	42	43
	㉖	小林　水幸	（栃　木）	85	41	44
	㉗	鯉沼　良美	（東　京）	85	40	45
	㉘	久我喜枝美	（那　須）	85	39	46
+14	㉙	半田　朋子	（宇都宮）	86	45	41
	㉚	細田　順子	（〃）	86	44	42
	㉛	阿相ひとみ	（那須烏山）	86	43	43
+15	㉜	田村麻衣子	（小　山）	87	43	44
	㉝	米田　康代	（群　馬）	87	43	44
	㉞	松本たけ子	（日　光）	87	40	47
+16	㉟	猪狩奈央美	（佐　野）	88	46	42
	㊱	荒川えり子	（東　京）	88	46	42
	㊲	大嶋美由紀	（宇都宮）	88	45	43
	㊳	石島　尚子	（東　京）	88	44	44
+17	㊴	野村しのぶ	（日　光）	89	46	43
	㊵	森田　洋子	（大田原）	89	45	44
	㊶	神田美智子	（真　岡）	89	44	45
	㊷	田島　緑	（埼　玉）	89	43	46
	㊸	田中　美嘉	（宇都宮）	89	41	48
+18	㊹	鈴木美知子	（栃　木）	90	47	43
	㊺	小松　素子	（芳　賀）	90	45	45
	㊻	渡辺　逸未	（那　須）	90	45	45
	㊼	里見　澄子	（足　利）	90	44	46
+19	㊽	大野　京玉	（宇都宮）	91	49	42
	㊾	八木　珠恵	（埼　玉）	91	47	44
	㊿	藤澤　陽子	（那須塩原）	91	46	45
	(51)	中井　明美	（大田原）	91	44	47
	(52)	渡辺　良江	（茂　木）	91	44	47
	(53)	高野　裕子	（鹿　沼）	91	43	48

人生で初のエース

○…石原美々子（足利）がアウト3番（南）パー3（156ヤード）でホールインワンを達成した。

使用クラブは7番アイアン。本人は見ていなかったが、同伴競技者の角田里子や、巡回していた競技委員が確認。「1バウンド手前で落ちて、2バウンドで入った」と角田は説明した。

佐野日大高ゴルフ部OGの32歳。18年のゴルフ歴で初めてのエースとなった。「これでスコアがよければ…」とスコア80に複雑な表情だった。

高根沢・小宮陽子（連覇を狙うが79で10位）「5ボギー、1ダブルボギーの内容。最近調子が悪かったので、70台は上出来というよりびっくりです」

第57回 知事盃ゴルフ

予選（7日）

主催／下野新聞社・県ゴルフ連盟・県ゴルフ場協議会

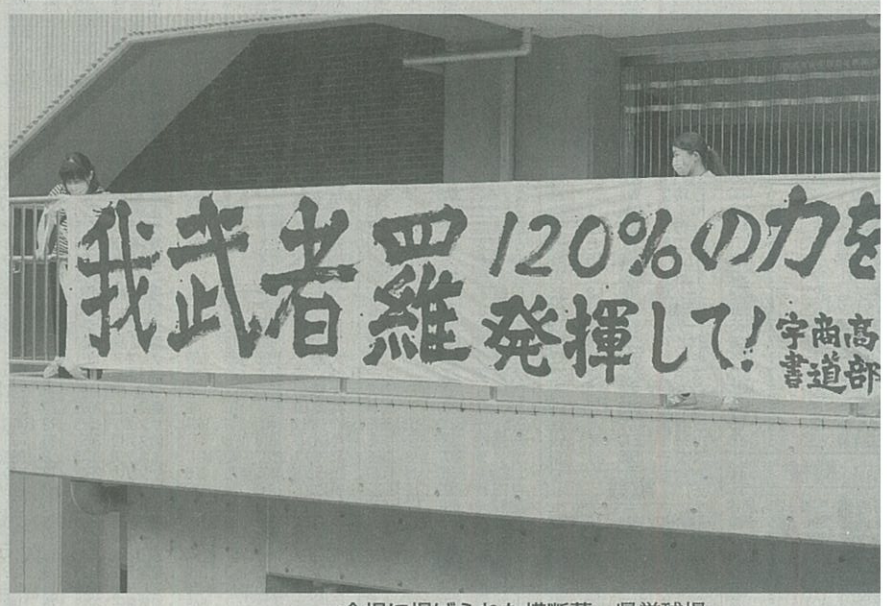
【東武藤が丘CC大会】
（6557ヤード、パー72）

				グロス	ハンディ	ネット
【一般男子の部通過者】						
+2	①	野妻　浩二	（埼　玉）	74	38	36
+5	②	高徳　将朗	（下　野）	77	41	36
+7	③	正木伊三雄	（埼　玉）	79	39	40
+12	④	本多　陽一	（〃）	84	40	44
+16	⑤	別府　康次	（群　馬）	88	46	42
+20	⑥	津吹　雅一	（鹿　沼）	92	47	45
【一般女子の部通過者】						
+23	①	宮本佳津江	（東　京）	95	49	46
【シニアの部通過者】						
+7	①	山田　進	（群　馬）	79	40	39
	②	橋本　和男	（埼　玉）	79	39	40
+8	③	片柳　勇	（小　山）	80	41	39
+10	④	菅沼　照雄	（栃　木）	82	40	42
+13	⑤	広川　浩	（宇都宮）	85	42	43
	⑤	堀越　菊雄	（埼　玉）	85	42	43
+14	⑦	太田　一人	（茨　城）	86	45	41
+17	⑧	中野　武	（栃　木）	89	47	42
+18	⑨	阿部　友利	（〃）	90	43	47
+22	⑩	長江　茂	（〃）	94	50	44
【グランドシニアの部通過者】						
+7	①	山田　繁	（埼　玉）	79	41	38
	②	溝井　代次	（栃　木）	79	38	41

【皐月GC鹿沼コース大会】
（6502ヤード、パー72）

				グロス	ハンディ	ネット
【一般男子の部通過者】						
+5	①	大貫　敬司	（宇都宮）	77	40	37
	②	金澤　陽夫	（鹿　沼）	77	39	38
+6	③	田村　嘉信	（宇都宮）	78	40	38
+11	④	荻原　茂	（鹿　沼）	83	42	41
	④	木島　孝行	（〃）	83	41	42
+12	⑥	長　正英	（宇都宮）	84	42	42
+13	⑦	松本　健司	（日　光）	85	42	43
+14	⑧	師岡　達也	（宇都宮）	86	46	40
+15	⑨	藤田　豊	（〃）	87	46	41
+16	⑩	山根　利男	（佐　野）	88	46	42
	⑩	宮本　浩和	（真　岡）	88	52	36
+17	⑫	大澤　秀康	（神奈川）	89	44	45
【一般女子の部通過者】						
+10	①	吉良　奈巳	（東　京）	82	43	39
+12	②	松草　春香	（埼　玉）	84	43	41
【シニアの部通過者】						
+2	①	高村　守	（日　光）	74	39	35
	②	小林　且雄	（埼　玉）	74	39	35
	③	川崎　好孝	（小　山）	74	35	39
+4	④	斎藤　和範	（鹿　沼）	76	36	40
	④	小池　一規	（宇都宮）	76	35	41
	④	村上　勝	（下　野）	76	37	39
+7	⑦	高橋　充	（鹿　沼）	79	36	43
	⑦	毛塚　進	（壬　生）	79	38	41
+8	⑨	亀山　芳昭	（鹿　沼）	80	40	40
+10	⑩	鈴木　隆	（宇都宮）	82	42	40
	⑩	大宮　俊二	（〃）	82	38	44
	⑩	篠原　俊之	（日　光）	82	40	42
+11	⑬	坂井　貞夫	（宇都宮）	83	44	39
+13	⑭	山中　芳雄	（〃）	85	43	42
	⑭	大森　正美	（〃）	85	41	44
+14	⑯	宇賀神　隆	（鹿　沼）	86	46	40
+15	⑰	中村　源治	（宇都宮）	87	45	42
+17	⑱	平田　勇雄	（〃）	89	47	42
+18	⑲	篠沢　義次	（〃）	90	47	43

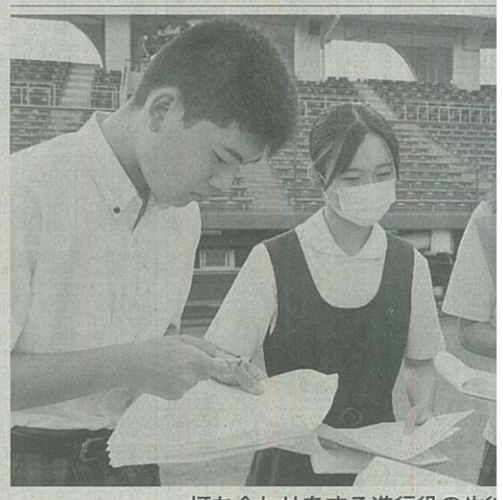
全国高校野球栃木大会 き



会場に掲げられた横断幕＝県営球場

120%の力を発揮して！」「勇猛精進」―。県営球場の入り口には県高校文化連盟の協力で宇都宮商、宇都宮短大付の書道部による横断幕が掲げられた。

3年ぶりの開会式に向け、進行役を担う作新学院3年菊池悠希さん（17）、宇都宮商3年相楽もえさん（17）、上三川3年寺島花さん（17）


打ち合わせをする進行役の生徒

きょうの試合

▽県営球場（1回戦）

小山南―栃商（午前10時50分）

栃農―真岡（前試合終了40分後）

イニング速報・チーム情報
下野新聞 SOON
https://www.shimotsuke.co.jp
熱球ダイヤル
0180-992111

10月8日 敵地で大阪戦

プロバスケットボールBリーグは7日、2022―23シーズンの開幕節の対戦カードなどを発表した。B1は9月29日、名古屋市のドルフィンズアリーナで名古屋Dと三河が対戦し開幕。宇都宮ブレックスは10月8、9の両日、大阪市のおおきにアリーナ舞洲で行われる第2節の大阪戦が初戦となる。

各チームの第1節は9月29日～10月2日に予定されているが、同時期にドバイで開かれるアジアチャンピオンズ・カップに出場するブレックスは、第1節の琉球戦が2023年2月に延期された。

今季のB1は昇格組の仙台とFE名古屋が加わり、過去最多となる24チームで争われる。東、中、西地区に8チームずつ分かれ3季ぶりに3地区制で実施する。

東地区に所属するブレックスの第3節は10月14、15両日にゼビオアリーナ仙台で行われる仙台戦。ホーム開幕は22、23となった。いずれも試合開始時間は未定。（小玉義敬）

ブレックスがAC杯出場へ

プロバスケットボールBリーグは7日、アラブ首長国連邦のドバイで9月、ドバイで開かれる第2節の大阪戦が初戦となる。

国際バスケットボール連盟（FIBA）が主催。アジア最高峰のクラブチーム大会として1981年に始まった。Bリーグ、中国「CBA」、韓国「KBL」、フィリピン「PBA」の計8チームが出場する。

Bリーグからの出場は、A東京に続く2チーム目。A東京は2019年に準優勝、タイのバンコクで開かれた19年の大会で初優勝を飾っている。

前信州の韓国籍ヤンと契約合意

バスケットボールB1宇都宮ブレックスは7日、前B1信州のスモールフォワードヤン・ジェミン（23）＝201キロ、93キロ＝と2022―23年シーズンの契約に合意したと発表した。背番号は5。アジア特別枠での登録で、ブレックスに加入する初の韓国籍選手となる。

ヤン・ジェミン

ヤンは2020年にアジア特別枠で信州に入団。Bリーグ初の韓国籍選手として2季プレーし昨季は43試合に出場した。同国では10代で各年代別の代表を経験しており、今季東アジアスーパーリーグなどで韓国チームとの対戦を控えるブレックスにとっては頼もしい存在となりそうだ。

ヤンはクラブを通じ「チームがより良くなるように努力し、ベストを尽くしたい。BREAK NATIONの皆さんとお会いできるのを楽しみにしている」などとコメントした。

奮起なるか3大関（下）

4度目かど番の正代

先場所は3大関で最も悪い5勝10敗と不振を極めた。4度目のかど番となれば、前向きな言葉はあまり出てこない。正代は「後半戦まで持ち込まないようにしたい。なるべく元気なうちに勝ち越しを決められればいい」と本音を漏らす。今場所の目標は一にも二にも大関の地位を守ることだ。

最近1年間の通算成績は45勝45敗の五分。2桁勝利は一度もなく、2場所で負け越している。立ち合いの踏み込みが弱くなり、相手にすぐに押し込まれる取り口が目立つ。30歳の大関は往年の馬力が落ちてきた。

6月6～22日にかけて、2年3カ月ぶりに出稽古が解禁され、所属する時津風部屋には小結阿炎や幕内北勝富士、錦木らが足を運んだ。かつては白鵬と鶴竜の両横綱らが頻繁に訪れたようなにぎわいを思い起こさせ「いろいろなタイプの力士と取るのはプラスになる。改めて出稽古は必要だと実感した」と語った。

4度目のかど番で迎える名古屋場所に向け、愛知県犬山市の時津風部屋宿舎（代表撮影）

気がかりなのは、稽古量が物足りないだ。番付発表前とはいえ、番数を超える程度。位タイの大関在所を誇る浅香（元大関魁皇）

地位堅持へ「守らずに」